

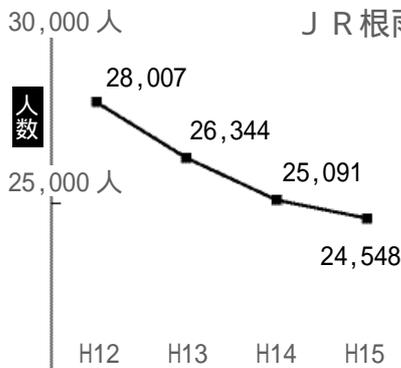


町ぐるみで情報発信を

新 茂さん(根雨)

駅の便利さを知らない人が多いと思うので、積極的な情報発信が必要だと考えます。町にはオシドリをはじめ多くの観光資源があります。これらを生かし町・駅・住民が力を合わせていけば、町もにぎわい、駅も利用者が増えてくると思います。

J R 根雨駅の年度総乗車人数



年 度	総乗車人数	昨年度との差
平成 12 年度	28,007 人	
平成 13 年度	26,344 人	1,663 人
平成 14 年度	25,091 人	1,253 人
平成 15 年度	24,548 人	543 人

平成 15 年度は見込み

年々利用者が減少

J R 根雨駅の年間総乗車人数は、伯備線が電化した昭和 58 年度から平成元年度まで年々増えていきましたが、平成元年を境に減少が続き、平成 12 年度が 2 万 8 0 0 7 人、平成 13 年度が 2 万 6 3 4 4 人、平成 14 年度が 2 万 5 0 9 1 人、今年度は 2 万 4 5 4 8 人を見込むほどになりました。

町内の自家用車所有 1 世帯に約 0・9 台

減少理由について、J R 根雨駅長木村修司さんに聞いたところ「都合のよい時間に電車が来ないなどの声も聞きます。また、不況で旅行を控える人が増えたり、移動手段に自家

用車を使う人が増えたなど、様々なことが影響しているのでは」と話でした。

中国運輸局鳥取運輸支局の調べによると、町内の営業者を除く自家用車（3 月末現在、乗用車と軽自動車）は 1 3 5 6 台。3 月末の世帯数 1 5 6 7 戸で割ると、計算上では 1 戸につき約 0・9 台を所有していることになりました。

「やくも号」利用者 1 列車平均 1・8 人

現在、出雲・米子・岡山間を運行する上り、下りの特急の本数は「やくも号」が 30 本、「サンライズ出雲」が 2 本の

J R 根雨駅の特急「やくも号」乗降者

年 度	総乗車人数	1 列車平均
平成 13 年度	9,697 人	1.8 人
平成 14 年度	9,011 人	1.7 人
平成 15 年度	9,038 人	1.7 人

平成 15 年度は見込み

本数が増えればうれしい



宮坂祐佳さん(愛知県)

月 1 回は「やくも号」を利用して友達のところに遊びに来ます。根雨駅には、特急が 2 時間に 1 本しか止まらないので少し不便です。難しいとは思いますが、停車本数が増えればうれしいです。自然豊かな日野町に来るのが毎回楽しみです。

計 32 本。そのうち 18 本（サンライズ出雲は全便）は根雨駅に停車しません。

根雨駅での「やくも号」利用者は、平成 13 年度が 9 6 9 7 人（1 列車平均 1・8 人）、平成 14 年度が 9 0 1 1 人（1 列車平均 1・7 人）、今年度は 9 0 3 8 人（1 列車平均 1・7 人）を見込み、近年減少または現状維持の状態が続いています。

特急利用者が減少 止まらなくなるかも

このままの状態が続くと、根雨駅に止まる特急の本数が減ったり、最悪の場合には、特急列車が止まらなくなることも考えられます。もし、そうなってしまつと、町も寂れてしまつことが考えられ、深刻な問題になってきます。

黒坂駅も 利用者が減少

町内には、根雨、黒坂、上菅の三つの駅があり、現在、上菅駅は無人。黒坂駅は町が黒坂連合区駅管理組合（和田佳洋代表）に駅の管理を委託しています。

黒坂駅では、今年の 6 月から駅の管理を引き継いだ黒坂連合区駅管理組合の和田佳洋さんが施設管理や J R から委託を受けた乗車券の販売などを行っています。

なかには「いずれ駅の管理者もいなくなるのでは」という不安な声もあり、駅を管理している和田さんは「昔に比